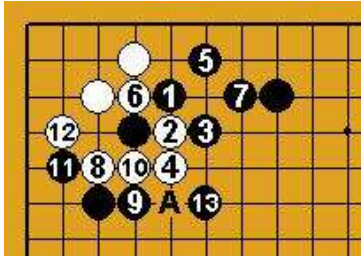
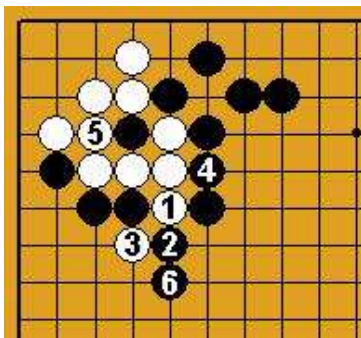


星に小ゲイマガカリ 一間バサミ 2

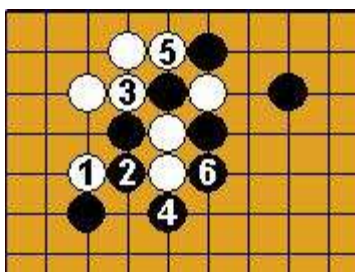


「基本図 2」の②アテコミ

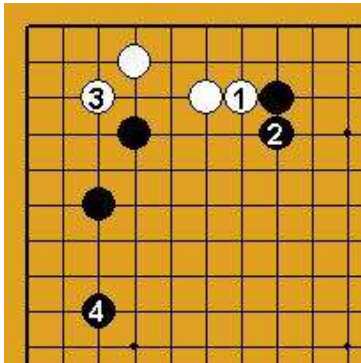
それでは「基本図 2」の②アテコミです。知らないといびっくりしますが知っていれば何でもありません。③④⑤から⑥⑦⑧と簡明にフリカワるので。そして⑪⑫を交換して⑬とカケて黒悪くありません。⑫で封鎖を嫌って A なら黒⑫の先手ノビキリがたまらない。断然黒良しです。



⑬のあと A からデギってくれば、（変化図 2 - 1）です。黒ますます良くなります。「基本図 2」に戻って、⑥⑦を決めずに単に⑧とツケてくるかもしれません。

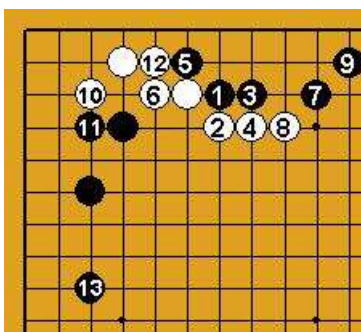


その場合は、（変化図 2 - 2）です。あくまで外廻りで打って悪くなりません。



基本図 2」の③④⑤が簡明かつ有力なのですが、
⑤で⑥とツイで頑張る手もあります。しかし、変化が複雑多岐な上に、一手も間違えずに打っても「基本図 2」以上に黒が有利になることはありません。知らなくても暮らして行けます。

次に前回の「基本図 1」に戻って、白としては封鎖されるのは耐え難いし三々にはコスミたいしで、（基本図 3 - 1）または「基本図 3 - 2」のように打ってくるかも知れません。これは黒としては甘受します。①以下の交換が涙がでるくらい有難いからです。



次に数年前から韓国で打ち始めたと言われる「基本図 4」の①横ヅケがあります。②に上ハネが最善とされており、以下は予想される進行の一例です。私としては、一ケンバサミという有力な手法に較べて勝っているとも思えません。敢えて試みることはな

と思いますが、逆の立場で打たれた場合は、上に

ハネさえすれば悪くなることはありません。